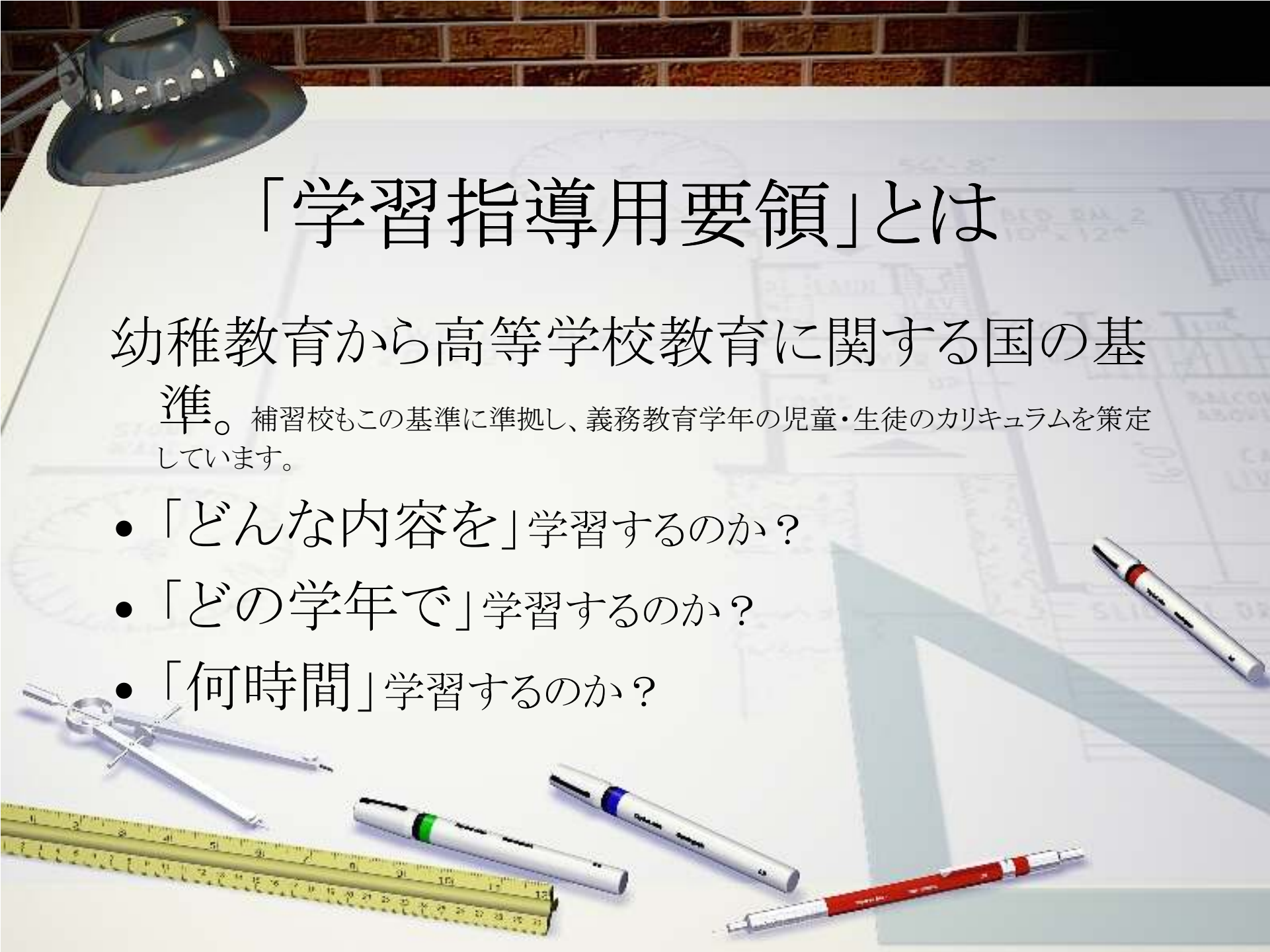




学習指導要領改訂 について

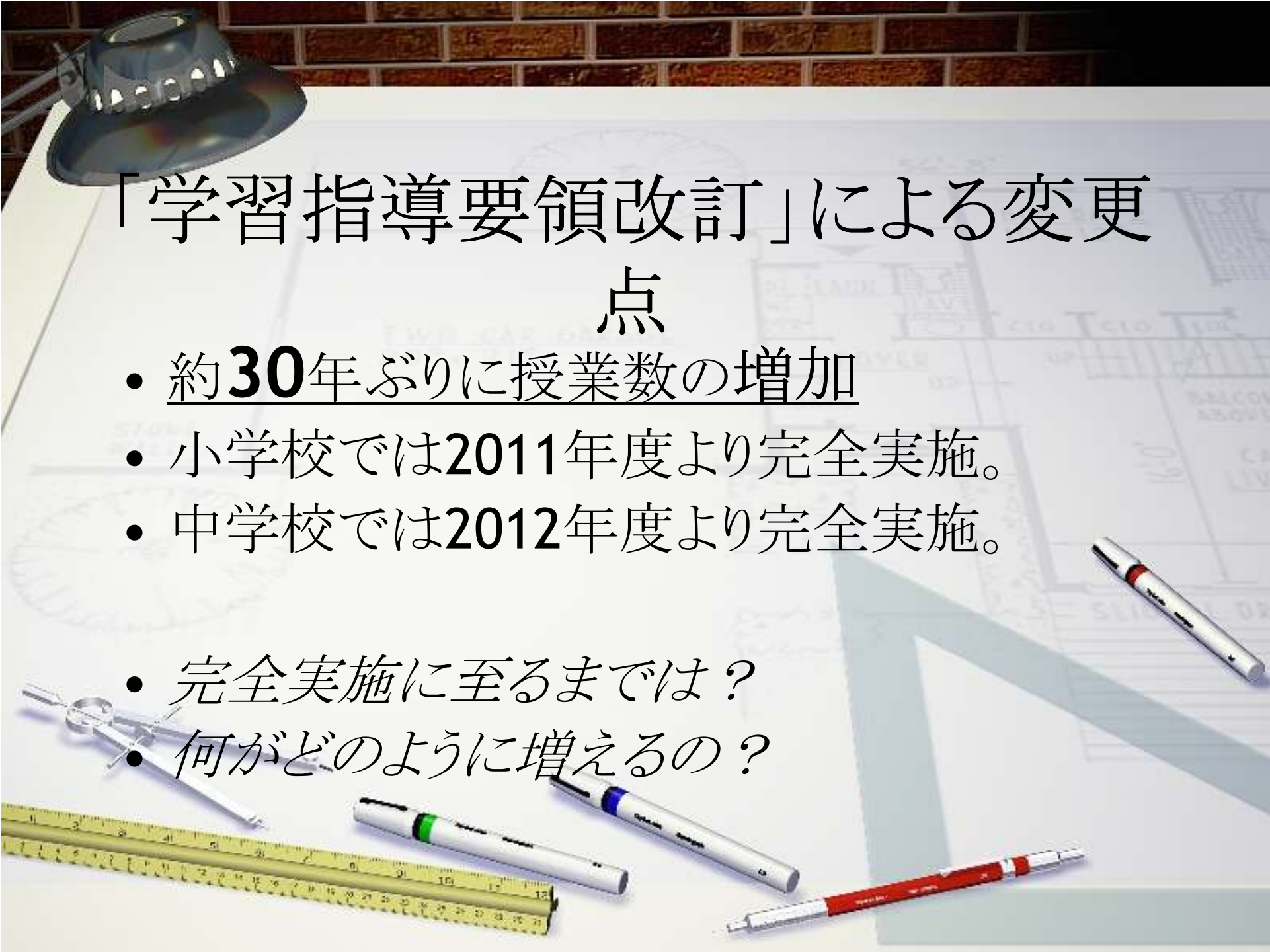
クリーブランド日本語補習校
教務主任 前野 浩巳
平成20年12月13日

A desk with a lamp, a ruler, and various pens and markers. The background is a brick wall. The desk is covered with a white sheet of paper. A lamp is in the top left corner. A ruler is in the bottom left corner. Several pens and markers are scattered on the desk. The text is centered on the paper.

「学習指導用要領」とは

幼稚教育から高等学校教育に関する国の基準。補習校もこの基準に準拠し、義務教育学年の児童・生徒のカリキュラムを策定しています。


- 「どんな内容を」学習するのか？
- 「どの学年で」学習するのか？
- 「何時間」学習するのか？



「学習指導要領改訂」による変更 点

- 約30年ぶりに授業数の増加
- 小学校では**2011**年度より完全実施。
- 中学校では**2012**年度より完全実施。

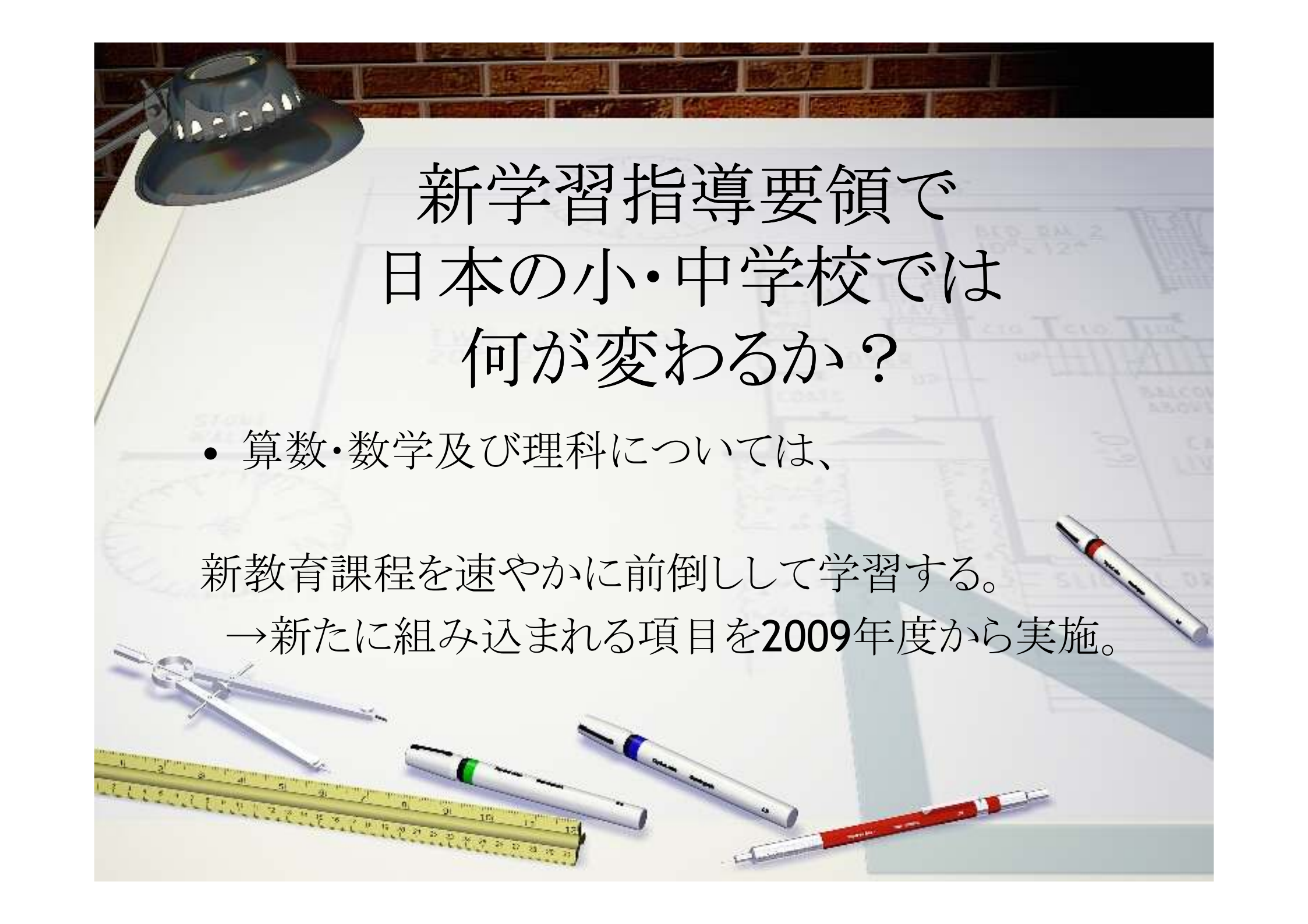
- 完全実施に至るまでは？
- 何がどのように増えるの？



学習指導要領改訂にともなう

移行措置

- 完全実施に至るまでの一定期間(移行期間)を設け移行を円滑に執り行うための対策。

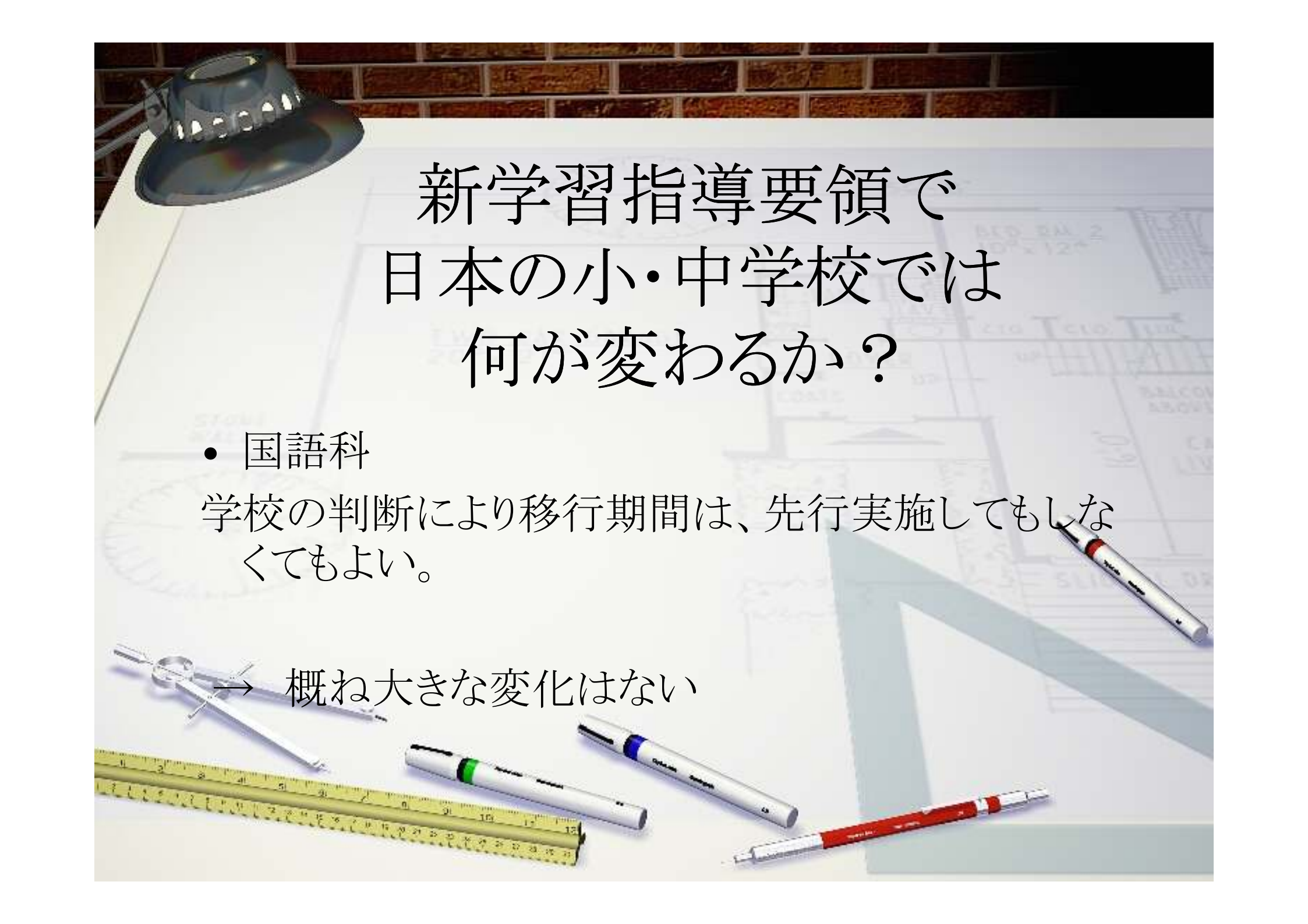


新学習指導要領で 日本の小・中学校では 何が変わるか？

- 算数・数学及び理科については、

新教育課程を速やかに前倒して学習する。

→新たに組み込まれる項目を**2009**年度から実施。

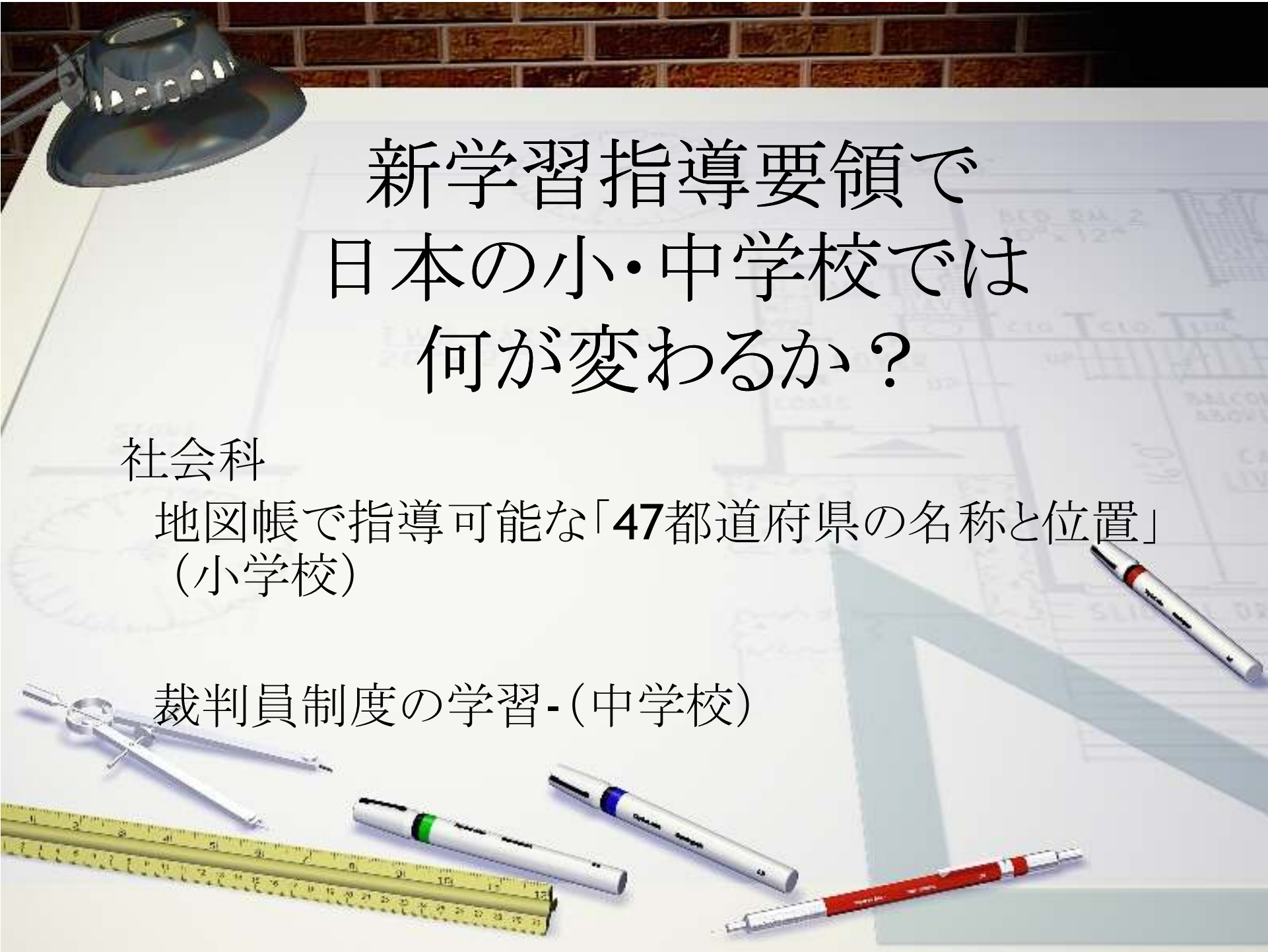
A desk with a lamp, a ruler, and various pens and markers. The background is a brick wall. The text is overlaid on a white sheet of paper.

新学習指導要領で 日本の小・中学校では 何が変わるか？

- 国語科

学校の判断により移行期間は、先行実施してもしなくてもよい。

⇒ 概ね大きな変化はない



新学習指導要領で 日本の小・中学校では 何が変わるか？

社会科

地図帳で指導可能な「**47**都道府県の名称と位置」
(小学校)

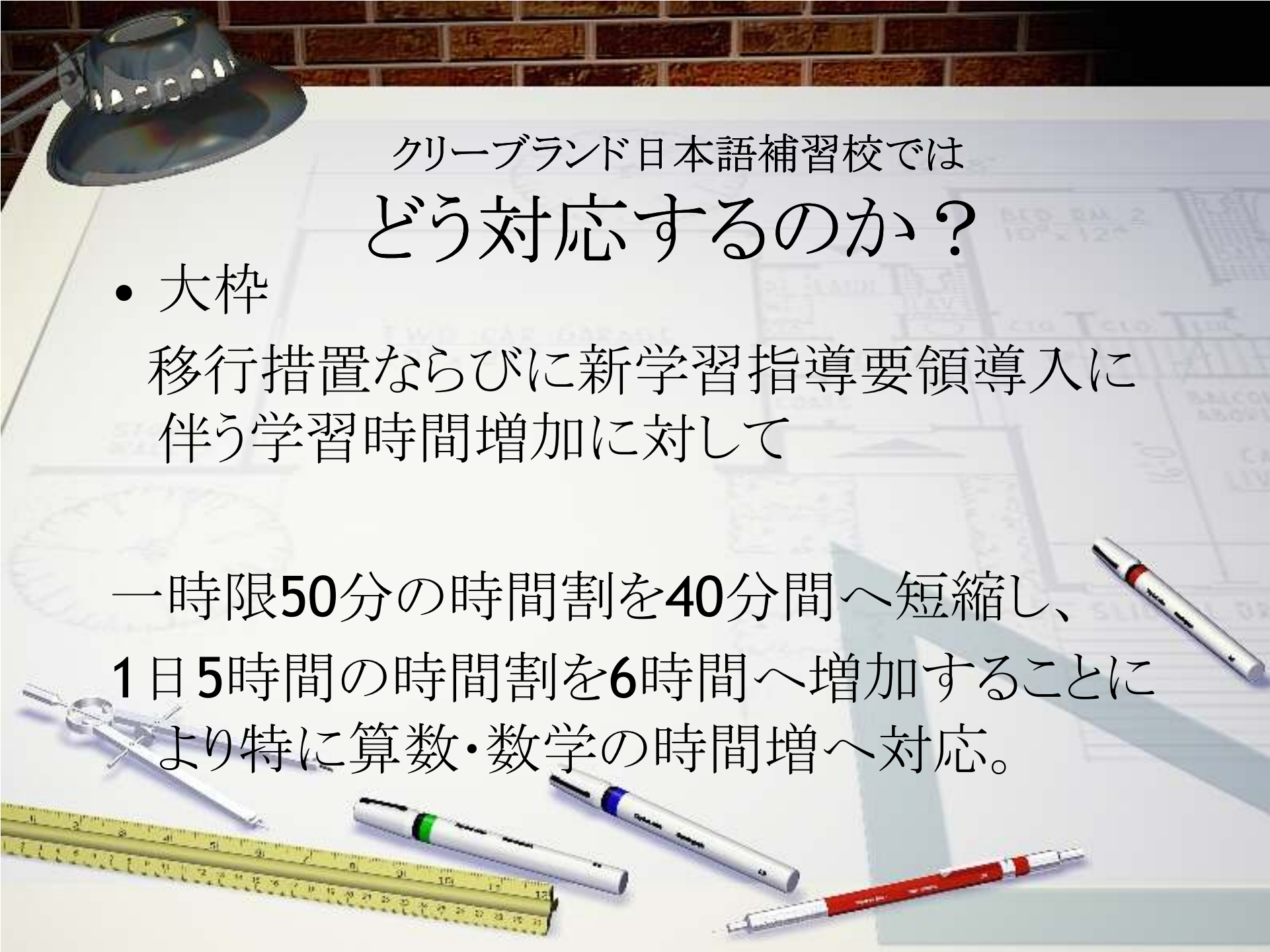
裁判員制度の学習-(中学校)

新学習指導要領導入前後における小学校での 国語・算数各学年当たりの時間数変化

		現行時間数	2011年度以降時間数	増減(%)
小1	国語	272	306	12.5
	算数	114	136	19.3
小2	国語	280	315	12.5
	算数	155	175	12.8
小3	国語	235	245	4.2
	算数	150	175	16.7
小4	国語	235	245	4.2
	算数	150	175	16.7
小5	国語	180	175	(2.8)
	算数	150	175	16.7
小6	国語	175	175	0.0
	算数	150	175	16.7

新学習指導要領改訂導入前後における中学校での 国語・数学・社会の各学年当たりの時間数変化

		現行時間数	2012年度以降の時間数	増減(%)
中1	国語	140	140	0.0
	数学	105	140	33.3
	社会	105	120	14
中2	国語	105	140	33.3
	数学	105	105	0
	社会	105	130	23.8
中3	国語	105	105	0
	数学	105	140	33.3
	社会	85	100	17.6



クリーブランド日本語補習校では
どう対応するのか？

- 大枠

移行措置ならびに新学習指導要領導入に伴う学習時間増加に対して

一時限**50分**の時間割を**40分**間へ短縮し、
1日**5時間**の時間割を**6時間**へ増加することにより特に算数・数学の時間増へ対応。



参考資料および情報ソース

- コロンバス日本語補習校便り「夢風船」第22-27号
- 光村図書ホームページ; 国語科
(www.mitsumura-tosho.co.jp)
- 東京書籍ホームページ; 算数・数学、社会
(www.tokyo-shoseki.co.jp)